

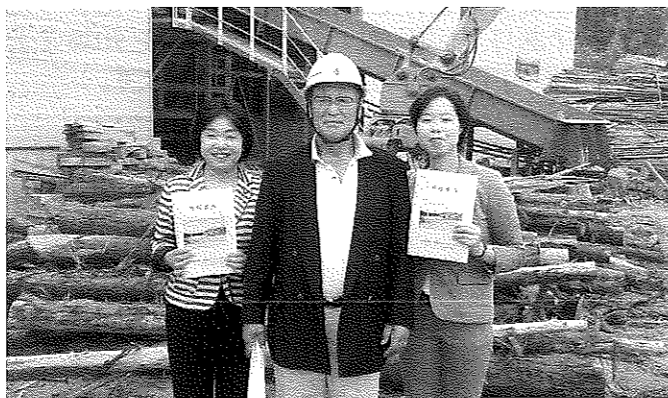
議員団としての管内視察・現地調査報告

(2014/6/3~4)

京都府北部に赴き、①KTR(北近畿タンゴ鉄道)の利用者増加に向けた取組み等について、②京丹後市の航空自衛隊経ヶ岬屯基地にて、Xバンドレーダーの建設に向けた取組み状況等について、③京丹後市大宮町の京丹後市市民太陽光発電所・大宮サイト、および株式会社丹後グリーンバイオ・木質バイオマス工場にて、京都府の補助事業によるクリーンエネルギーの取組み状況について、④福知山市駅前の北京都ジョブパークにて、府北部の就業支援拠点としての取組み状況について、調査して参りました。



***KTR【くろまつ号】 5/25~運行開始**
【あかまつ号】【あおまつ号】は毎日運行



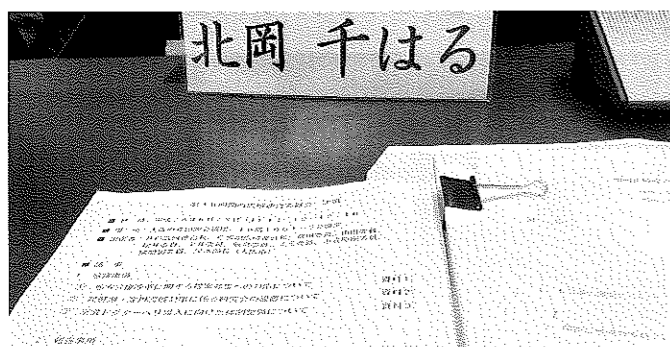
***木質バイオマス工場**

関西広域連合議会

*6/21・6/28

於：大阪府立国際会議場

(一か月に二回程度の開催)



***全員協議会・総務常任委員会**
京都府議会からは四名の議員が出席



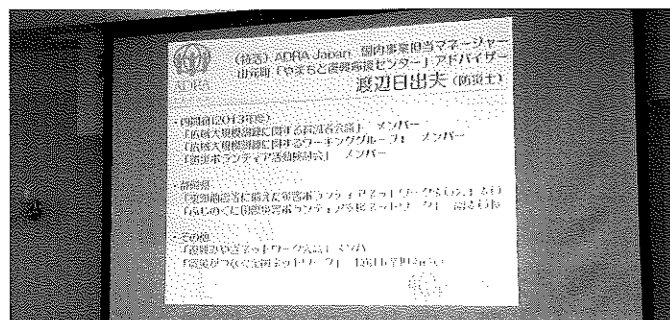
***6月臨時議会(正副議長選挙・質疑)**
北岡は11月臨時議会に質問に登壇予定

研修会

各種勉強会に参加しています。7/5

地域のトピックス

6/1



***京都府災害ボランティアセンター研修会**
「災害時における初動の視点と役割」



***平成26年度京都市消防団総合査閲にて**
【岩倉北消防分団】が見事優勝!

皆様からの御意見を拝聴するミニ集会を開催中!お声掛け頂ければ何処にでも伺います!

SMILE

スマイル

府議会議員北岡ちはる活動報告

2014.7.20 通巻No.-36

【北岡ちはる事務所】

京都市左京区北白川山田町10-1

Tel 075-702-9400

Fax 075-723-6600

まぶしい夏の日差しを受けて、向日葵が美しく咲く頃となりました。連日、猛暑が続いておりますので、過度な熱中症には、くれぐれもご注意頂き、府立の文化施設をはじめ公共施設等をクールスポットとしてご活用下さい。

京都府議会では、六月定例議会(6/18~7/11)が開会され、平成26年度6月京都府一般会計補正予算222億1,300万円をはじめ、条例等、29の案件について議決しました。

この中で、とりわけ人口減少時代に対応した少子化の抜本対策として、今後5年間で出生数2,000人増を目標に、京都府の総合的な推進体制強化、また京都少子化対策総合事業費等が計上されるなど、踏み込んだ対策と事業が図られます。

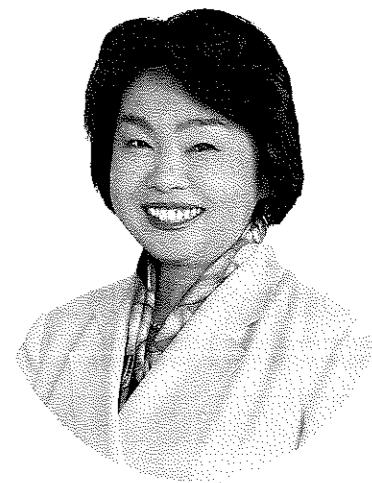
急速な少子化対策は、待ったなしの重要な課題であり、必要な事業ではありますが、同時に個人の選択の自由や公益性の視点は重要です。併せて、内閣府が2011年に公表した調査によると、20代~30代の男性の場合、既婚率は正規雇用者と非正規雇用者では、5.8倍の差があり、年収との関係では300万円を境に約3倍もの開きがあったとも言われるように、先ずは若年者の就業支援から少子化はスタートしなければなりませんし、そこには雇用とも密接に関わる話になります。男女の賃金格差やワーク・ライフ・バランスの課題も含め、雇用状況等に即応した少子化対策となるよう、議論を深める等、努めて参りたいと存じます。

主な条例では、「京都府森林の適正な管理に関する条例」が制定されました。近年の台風や集中豪雨など、続発するに自然災害による甚大な被害等を鑑み、森林に起因する山地崩壊や土砂流失などの災害を防止することを目的としてのもので、京都府の森林の大半を占める民有林について、森林所有者等の責務を定め、森林の適正な管理を促進しようとするものです。

具体的には、森林の地質や地形の状況等から、府民の生命等に危害を及ぼす災害の原因となる可能性があるものを「要適正管理森林」として指定をし、森林の所有者又は占有者は、森林の崩壊等による災害の発生または、拡大の原因とならないよう適正な管理に努める責務を課すと共に、「要適正管理森林」が危険な状態になった場合は、そのおそれ除去するための必要な防災措置を講じるよう勧告、命令を出せるようにするもので、それに従わない場合は罰則もあり、相当踏み込んだ内容となっています。災害防止により、府民の生命及び身体を守ることを最優先と考える事は、理解出来ます。

一方、高齢化により森林の日常管理等が困難になっている状況に加え、「罰則」が所有者に過大な不安感を与えている点も踏まえ、所管の常任委員会にて、①条例の趣旨や目的、内容について、例示を示す等、所有者へ丁寧で解りやすい説明と周知を徹底すること ②現地調査や確認等、十分に行うこと ③調査の状況を把握分析し、他県における地方自治体による森林取得(徳島県・埼玉県)について検討すること、の3点について言及し、理事者に確認いたしました。今後も調査実態を把握し、地元の森林所有者の皆様からの御意見を議会で反映して参ります。

今後とも、皆様のご指導を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。



府議会議員
北岡 ちはる

府議会での一般質問の御報告

※毎年二回の質問をしています

2013/12月議会一般質問要旨(2013.12.10)

【質問】性暴力被害者のワンストップ支援センターの設置について
性暴力被害者に寄り添い、人権を守りながら、切れ目のない支援のネットワークを構築し、京都ならではの「性暴力被害者のワンストップ支援センター」の設置が必要。そのために性暴力被害者の相談や支援に携わってこられた各関係機関等でセンター設立準備検討会を立ち上げて頂きたい。

【回答】関係機関からなるネットワークの構築を年明け早々に検討し、**性暴力被害者へのワンストップ支援センター設立に向けた検討を進める。**他、**【ひとり親家庭支援、とりわけ父子家庭支援について】**および、女性の働きやすい環境づくりの観点からの**【マタニティ・ハラスメント対策について】**を質問。

2014/6月議会一般質問要旨(2014.6.27)

【質問】外国人留学生の支援について

①本年3月スタートの留学生ハウス「さつき寮」「みずき寮(左京区吉田)」及び「京都オリエンテーションセンター」事業の現状について。

②留学生施策の京都市との連携強化、及び留学生就職支援(京都ジョブパーク・留学生コーナー)の広報等の充実について。留学生が必要な時に必要な情報が得られるシステムづくり。

【回答】①来日当初の居住確保と生活訓練の場として位置づけ、24カ国1地域、103名が入寮。一年以内の入居期間中、日常生活支援や助言を行う留学生オリエンター、及び日本人学生もレジデントアシスタントとして留学生をサポート。地元行事への参加等、地域交流も実施。

②京都市は就職支援、京都市は生活相談等、各々の強みを更に生かしていくためにも一元的に広報・周知出来るよう、協議を始めると共に、関係イベントの府市連携に一層努める。経済団体等と共に「きょうと新卒サポートチーム」を新設し、就職支援事業の情報を一元化し、各大学等に発信し、留学生コーナーの支援機能も充実。

【質問】地域の防災力の向上について

①左京区岩倉北学区で実施された「要配慮者(要援護者)訓練」のように、地域全体で共助の精神を培う避難訓練の実施が必要であり、地域包括センターの参加が有意義。

②消防団員の確保のために、企業等に対する優遇措置など、社員が入団するインセンティブを担保する制度が必要。

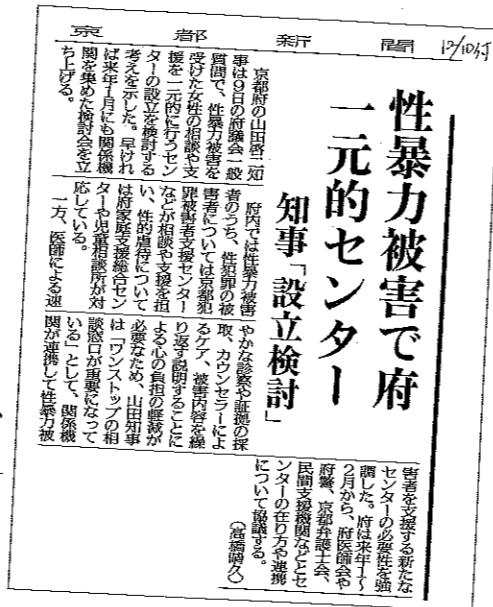
【回答】①岩倉北学区が地域全体で、要配慮者登録も個人情報に十分配慮される共に、地域包括支援センターの参加の訓練は大変意義がある。地域で取組まれた好事例を広く紹介し、研修会等を実施。

福祉ボランティア人材の確保や養成にも取組み、災害時の要配慮者支援に尽力。

②地域貢献企業からの物品等の優先調達制度は実施中。協力企業への減税措置は、全国の都道府県消防防災・危機管理部局長会として国に対し、近く要望を行う予定。

【質問】性暴力被害者のためのワンストップ支援センター設置に向けた準備状況について

【回答】各関係機関による協議を重ね、相談支援員の養成をはじめ被害直後～中長期にわたる寄り添い支援体制の確立と教育機関も含むネットワークを作り、来年4月のセンター開設に全力傾注。その他、現資料館の跡地利用を含む、北山文化環境ゾーンの事業展開等を質問いたしました。



※関連新聞記事

視察報告

…府内外の各地に出向き、様々な取組みを調査し、京都府の各施策に生かします!

☆他県の女性県議と共に視察(2014.1.14・15)

「京都市昼間里親制度」、「京都府家庭総合支援センター」、「京都ジョブパーク(マザーズ・ジョブカフェ)」の各取組みを調査、現地視察しました。

※「京都市昼間里親制度」について、担当課から概要説明を聴取後、伏見区の白井乳児園(京都市里親連絡会会長)を視察。家庭的保育の先駆けとして昭和25年から始まった京都市独自の制度であり、同園では子育てスキルと知識学習の場も提供。(※左京区内では五カ所で実施されています。)



☆農商工労働常任委員会委員長として視察へ(2014.1.20~22)



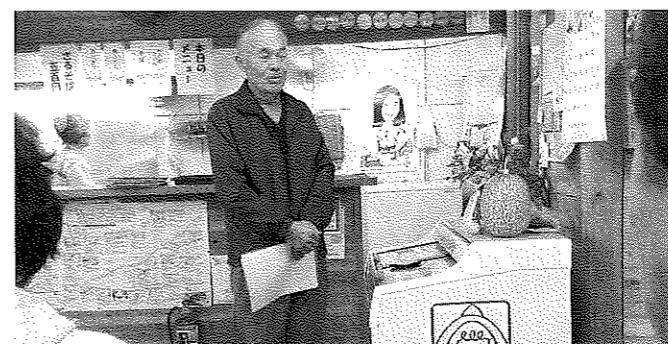
※「京都市中央卸売市場第一市場」
～食の流通～



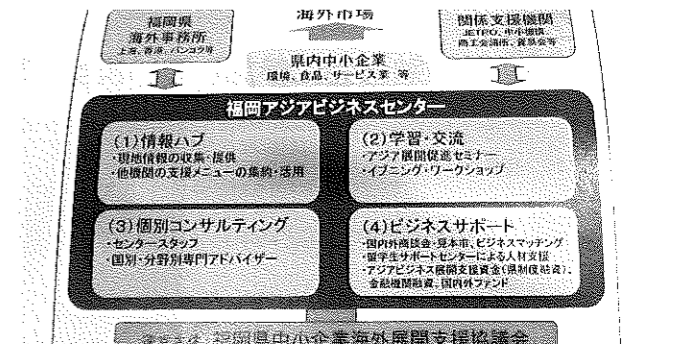
※「鹿児島県の水産加工品販路開拓ものづくり推進事業」・「かごしま材利用推進事業」



※「熊本県立農業大学」 ～「くまもと農業アカデミー」の概要調査と農業大学の視察～



※「熊本県山益城郡山都・管地域振興会」
～農山村におけるむらづくり～



※「福岡アジアビジネスセンター」
～中小企業の海外ビジネス展開支援事業～

引き続き「農商工労働常任委員会」「関西広域連合に関する特別委員会」に所属し、新たに、京都府議会を代表して「関西広域連合議会議員」の任も賜りました。